



ご存知ですか!?

安心・安全情報キット

～緊急時の早急な対応につなげます～



安心・安全情報キット(以下「キット」)は、急病や災害時などで対象者となる方の情報等の確認が必要なとき、救急隊員や地域の皆さまなどが速やかに個人の情報を確認し、早急に適切な対応が取れるようにするための仕組みです(※)。また、対象者の日頃の不安を和らげることにもつながっています。

この事業は、地区社会福祉協議会が自治会や民生委員児童委員、福祉協力員、地域包括支援センターなどと協力して推進しています。

(※)救急搬送の際は、生命の安全を最優先に対応するため、情報の確認は初期対応後になる場合もあります。また、本人の意識レベルの状態によっても対応方法が異なります。

Q. キットはどんなものなの?

対象者本人の情報(氏名・住所・電話番号・緊急連絡先・かかりつけ医・服用薬など)を記載した情報シートが入った「筒型のプラスチック容器」です。

Q. 対象者は?

- ①65才以上の一人暮らし高齢者
- ②高齢者のみの世帯
- ③障がいのある方 など

Q. キットはどこに保管するの?

対象となる方の自宅の「冷蔵庫の中」に保管します。
(玄関の内側(①)と冷蔵庫の扉(②)にシールが表示してあります。)



キットの保管場所(冷蔵庫の中)

シールの貼付場所(玄関の内側(①)と冷蔵庫の扉(②))



● 地域の皆さまへ ●

- ・対象者の日頃の見守りや情報シートの更新については、福祉協力員や民生委員などのほか、近所にお住いの皆さまのご協力をいただくことで効果がさらに高まりますので、ご理解ご協力をお願いいたします。

🎧 地域からの声 🎧

『キット配付対象者の中には、他人との交流を嫌がる方がいますが、キットを仲介にして生活の様子を聞いたり身体の具合を尋ねたりして、つながりが持てました。』

『近所の二人暮らし高齢者夫婦の妻が倒れ、救急車を呼びましたが、夫が妻の服用している薬や子どもたちの連絡先について知らず対応に困っていたところ、救急隊員がキットのシールに気づき、早急に処置できたので、事なきを得ました。』